

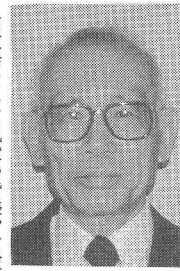
信友

信友会事務局

東京都新宿区高田馬場
3丁目45-4
電話 03-5330-1192 (代)

国民病? 大流行

オオハヤリ
会長 牛山正吾



信友会として現役の皆様、ご家族ともどもお元気で活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、組織・人間ともに年月を重ねるにつれて、組織疲労や老化現象が顕在化するものですが、幸い信友会が昨年三十五周年を迎え

21世紀に向かって

陸幕通信電子課長 廣田義則



信友会の皆様には、日頃官・民の橋渡しとして、また、経験豊かな先輩として、私どもにこそ支援・ご指導を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、陸上自衛隊は「防衛計画の大綱」に示す新たな体制を目指して、厳しい財政事情の下、創隊以来の大改革に鋭意取り組んでい

るところであります。北朝鮮のミサイル発射や日本海工作船事案等、我が国周辺における最近の軍事情勢により、不正防衛事態等の様々な危機に即応し得る態勢づくりが、喫緊の課題であることが明白となりました。

政府レベルにおいても安保・防衛論議が活発化し、有事法制等創隊以来五〇年の間、の目を見なかつた防衛に関する諸問題の解決に向けて、具体的な論議がなされるようになり、我々が実際に働くための環境づくりが進められています。

また、ゴラン高原でのPKOの継続やホンデュラスでの国際緊急

とする怖い病状です。

私は何故か流行の最先端を走る習性があり、昨年の五月二日、この中の「脳梗塞」で倒れました。以下、その顛末を紹介し、皆様のご参考に供したいと思ひます。

その日は、一年で最も楽しい時期の一つである、ゴールデンウィーク中の快晴で風もないのんびりしたゴルフ日和でした。しかも、そろそろ十九番ホールがらつく十六番ホールのティグランド、まさにとスタートとしてクラブをふるうとしたその瞬間、急に意識不明となりました。パートナー、ゴルフ場の支配人等のおかげで、男女の性転換手術でも有名な埼玉医科大学の救急車で担ぎ込まれた。意識が幾分戻ったのは午後八時半頃であり、この頃妻も病院に到着しました。この間、救急車の手配、家族への連絡、病院の選定、医師による診察等が、本人に関するデータ無しで実施されたことになりました。この病院はゴルフ場から二十km、自宅から五十km離れた(埼玉県毛呂町)、家族にとつては全く未知の不便な場所であり、家族は大変でした。

援助活動、あるいは各種災害派遣活動等を通じて、自衛隊が国内外において信頼し得る働きをしてきたことにより、国民の期待は一層増大していますが、反面、自衛隊の実行力、信頼性に対する見方が厳しさを増していることも事実です。

正に今、陸上自衛隊は、「つくる時代」から、「働く時代」へ、言い換えれば、「抑止力として、行動する」ことなく威容を誇示していた「時代」から、「多様な役割を遂行し、行動して評価される時代」に大きく変化してきており、二十一世紀を目前にして歴史的なターニングポイントにさしかかっているといえます。

一方、通信電子分野は、本来働くための基盤となるものでありますが、IDDN事業は次期中期内に太平洋側ルートの換装を終え、陸自指揮システムは十二年度に整

脳卒中を治療するためには、脳梗塞で約三時間、脳出血で約六時間という異例のスピードで処置する必要があります。CTスキャンやMRI装置を使用しても、疾病の判明するまでには十日から二週間を必要とするため、患者との対話を運動機能の調査して、診断せざるを得ないとのことです。医師の立場に立てば、意識不明の全く見ず知らずの患者を、何の資料もなく診察する訳ですから、大変な仕事だと変に同情したくもありません。

私は、今から六七年、人間ドックで軽い心房細動(心臓の不整脈)があることが判明し、薬を服用しておりました。ところが昨年度の高血圧の医師から「心臓周辺の粘度の高い血液の出血が、脳動脈の血液を止めるので、粘度の低い血液を流すべきだ」と診断されました。一方、胃の医師からは、「まだとこまでする必要はないだろう」と診断され、中止したのが失敗でした。

脳梗塞は、脳動脈の細い血管が詰まるのが五十%、太い血管が詰まるのが二十%だそうです。私の

ような心房細動による脳動脈の異常は三十%であり、突発的に大きな梗塞を起こし、言語に支障をきたすことになりました。私の場合、二週間のCTやMRI検査の結果、言語中枢をわずかにずれており幸運でした。この経過から次のことが重要であるとおもいました。

すべてに前兆あり。

些細な微候も見逃さず、フェールセーフの思想で早めに対処すること。

敵は場所時間を選ばない。これを退治するのは初対面の医師であり、しかも秒を争う緊急を要する。従って、連絡先、服用中の薬等の自己のデータをメ

備完了を目指すとともに、補給管理システムや各種ウェポンシステム等も着実に整備中でありました。当面、主要施策であるC4I2や低強度脅威対応装備等の新たなニーズを受けて、フォロワーの風の中で引き続き「つくる時代」が継続すると思われれます。

しかしながら、制約の増大する予算環境下において、コストコントロールをしながらの効率的な事業の推進が要求され、また、国際競争が激化し、加速度的に進展する高度情報化社会の巨大な波への対応、システム相互の相互接続・統合及びコンピュータ・セキュリティ等の諸問題への対応が急務であり、やはり通信電子分野もターニングポイントにさしかかっているといえます。

折しも、今年2000年は、陸上自衛隊創隊五十周年の節目の年

叙勲 おめでとうございます

- 総 (元北方面通信群長) 廣末 章
● 佐 (元中央基地通信隊長) 佐々木 章
● 佐 (元中央野外通信群副群長) 佐々木 章
● 佐 (元通信補給処補給管理課長) 佐々木 章
● 佐 (元通信学校長) 佐々木 章
- 勲四等旭日小綬章 廣末 章
勲四等旭日小綬章 佐々木 章
勲五等双光旭日章 佐々木 章
勲五等双光旭日章 佐々木 章
勲三等瑞 宝 章 岡村 敦弘

でありました。私どもは、長年にわたり諸先輩が築いてこられた伝統を継承しつつ、改革すべき点は思い切つて改革し、二十一世紀に相応しい陸上自衛隊通信電子を目指して、積極的に取り組んでまいりたいと考えています。

信友会の諸先輩におかれましては、今後とも、倍旧のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。また、会の一層のご発展と会員皆様方の益々のご健勝をお祈り申し上げます。ご挨拶と致します。

36周年総会・懇親会

- 一、日時 平成十二年二月二十六日(土)十一時半より
- (一) 総会 一一:三〇~一二:〇〇
- (二) 懇親会 一二:〇〇~一四:〇〇
- 二、場所 第一ホテル東京
- 電話 〇三-三五〇一-四四一一
- 住所 東京都港区新橋一-二一六
- (JR新橋駅日比谷口徒歩二分)
- 三、会費 九〇〇円(会場でいただきます)
- 【お願い】
- 出欠について同封のがきで御返信下さい。

信友会36周年記念の総会及び懇親会を左記のように実施します。また懇親会は恒例により現役と共催で行います。



35周年 懇親会

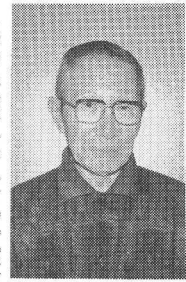
モシ常時身につけておくこと。は二週間に一回の言語訓練を半年その後、三週間ほど入院し四週ほど実行しました。

目には通商産業省の特許庁の勤務に限り、健全に生活しております。皆様も健康に留意され意義ある日々を送られんことを願っております。

但し、前半は一週間に一回 後半

此のような会員も居ります

愛知県 黒川 三男



私は、平成十一年(一九九九年)十一月十七日に満八十才の誕生日を迎え、最近、体力・記憶力に齡

は、老害への暴走抑制の警告と素直に受け止めて、一度国立共済病院での定期受診と所要の助言等を受け、出来るだけ各種会合等へも参加、若々しく、明るく、且他人に迷惑を掛けぬように心掛けつつ「毎時退屈する事勿れ」と次のような事共に忙しく積極的に取り組んでゐる。

一、漕艇
平成十一年(一九九九年)四月十五日愛知池漕艇場(名古屋市郊外)での第十回マスターズ・レガッタに於いて十回連続出漕(戦績不問)の特別表彰を「愛知県ボート協会」・「中部ボート連盟」より受賞、翌年以降もマスターズ・レガッタを始め各種レガッタには単なる観戦やレース批判のみに止まらず選手として出漕し度いと考へて居るが種々の難点から全員参加直接乗艇しての練習実施は随時と言ふ訳には行かず止むを得ず私は自宅にボート漕ぎ機を設置して運動能力の劣化防止に努めてゐる。また現在、三重県立津高等学校(前身たる津中学を含む)のボート部関係者で結成、全員相互の親睦と在校生のボート部活動の援助を目的とする「津高艇友会」なる組織の顧問の末席を汚してゐるが、良き指導者・良き艇友等に恵まれて私が味わつた昭和十一年(一九三七年)八月一日琵琶湖柳瀬沖に於ける第三十五回全国中学校漕

にわか田舎暮らしの近況

熊本市 嶋崎 五月次



往職は「当流僧侶にふさわしく無い言動は慎しめ」と指示されるのみで活動し難く一時は所属変更の申請も考えたが思い直し、自宅の小さい仏壇に御本山より御迎えした「名号本尊」を奉安、朝夕、点

火・点燭・供華・供香・供飯の宗派所定の莊嚴(飾付)の上「おつとめ」と称する聖典の誦唱を実施して居るが他者への私の信仰・信条の押し売りは「大智度論」の教示に従ひ自戒してゐる。

退官後の職場を六十六才の前半で退職後居住地自治会の役員を大過なく三年務め、平穩な年金生活に入ると、昔戦地で長く生死を共にしながら結局母国へ生還出来なかつた戦友への追慕を募り、其の追悼の為僧侶に在る事を思ひ付き、浄土真宗本願寺派の僧侶養成機関中央仏教學院通信教育の専習課程に三年間半「一得度考査」と「教師検定試験」免除の資格を先づ修得「一得度習礼」「教師教育」を経て平成四年(一九九二年)九月三十日付で「教師免状」を授与されたのであるが、宗則では本願寺派の僧侶は宗傘下の何れかの寺院に所属、寺務・法務を分担する事になってゐるが私の所属寺院の

は、本部事務局長の飯島氏に手続きして貰つた。ま、こんなものだろうと思つてゐます。郷友会の小澤先輩も苦勞されてゐるようですが長年国防の任にあつたもの全体OB会としては情けない思いもしますが、せめて通信電子に関わつた誇りと、信友会の団結を絆としていきたいと思ひます。

そんな中で信友が公秘の要件で來熊の節に連絡いただき懇親の機会を得て喜んでおります。今年の信友会地方大会は西通群の記念日と共催の由、楽しみにしてお待ちしたいの現況

九州も道路網が整備され昔と違いどこでも車で行ける昔と違い距離、遠いからと手紙か電報で済ませるわけにもいかず、経済的に忙しく、段々とほほほ。部隊行事や信友との出会い幹部候補生の久留米を除き念願の西方勤務が遂になく、部隊行事に出掛ける機会を求めて通信群の協力会に入会をお願いしました。今までは陸軍・学校・補給処・群(中野・東方)・十二通等OBとしてゐるの間の機会に現役やOB諸氏と懇親旧交の機会に恵まれました、信友会の行事などに楽しく参加させてもらいました。今は選挙の時に唐突に隊友関係から協力依頼があつたのは隊友新聞の配布もありません(移転につい

『ボランティアとロボット遊び』

横須賀市 石渡 常夫



私は数年前から日本工学会募集のサイエンス・ボランティアに登録している。登録仲間には、文部大臣の有馬朗人さんをはじめとして、各種学会の会員やすでに現役を引退した私みたいな人が多い。このボランティアは二十一世紀の科学技術創造立国を目指す子供達に科学技術のすばらしさや面白さを教え、興味を持ってもらうために何かお手伝いが出来ないかというこで生まれたボランティアである。従つて各地の博物館の催しや各種のイベントに無報酬で協力している。

一昨年だったか、パシフィコ横浜で開かれた戦後五十年産業技術歴史展に電子機械関係の説明員とデパートなどへ徒歩で往復1時間ドライブ：郷土史を半年学んだので現地踏査と遊び(田原坂30分、阿蘇山頂1h、天草先端2.5h、鹿児島・宮崎・大分・福岡約3h、長崎4hなど)その他：孫のお相手(中2の男、小5と3の女)その他

情報欠乏：西通群長はじめ現役の方々、時には方面4役さんとも懇親の機会はあるものの、在京時とは比較できない情報の質量日常生活には支障はないが、なんとなく欲求不満
ダラダラとクダラナイことを書きました(反省)
信友会の益々の発展と信友諸兄のご健康を祈り、併せて通信科及び通信電子を担う現役諸官の一層のご発展を熊本から祈念致します。

して夏休み返上で「週間奉仕した。高柳健次郎が初めて「イ」の字をブラウ管に写し出したニブコー円盤を使ったテレビ伝送の説明やら、最新のインタラクティブテレビ、プラズマディスプレイによるハイビジョン壁掛けテレビの展示説明等々である。

更に、機械学会の創立百周年を記念して開かれたロボット・グランプリのお手伝いをした。横浜の国際会議場で二日間わたつてカトラリ・ロボット、大連芸・ロボット、ロボット・ランサーの三部門の競技が全国から集まつた高校生、大学生、企業、一般参加者多数で行われた。カラクリ・ロボットは江戸時代

に作られた「茶運び人形」に代表

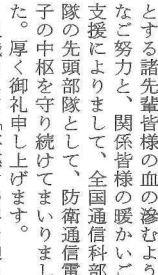
されるカラクリを現在の技術で競うもので典型的なメカトロニクスの技術の結集であった。電池等は使わず、重りやバネの力だけで動作させるもので、ユニークなアイディアがいろいろの登場した。

大連芸・ロボットはこれまた見て楽しい奇抜なアイディアで、芸術性、娯楽性、技術的な面から評価された。複数のロボットでゲームをするもの、人間と協調してダンスを踊るロボット、ハモニカや笛を吹くロボット、難易度の高い技を披露する機械体操ロボット、中には高知の屋台のラーメン屋(自作のコップ洗いロボットが自慢)が作った企業作品に負けな

四つ足ロボット等多彩なロボットが登場して大勢の子供達を会場に釘づけにした。サーキットの経路上に設置された各種の制限時間内にロボットに射せるロボット・ランサー競技はその場で得点がわかり、ロボットの優秀性が直ちに評価される。中には競技規則の裏を読んで、わざと経路上から外れた動きをして制限時間内に何回も高得点の的を射る必要をせまる場面もあった。技術の進歩が著しく、かなり難しい技も難なくこなしてしまふ。競技の始まりまでこまめな調整を行つて競技にぞむが、いざ本番という時に全然動かないもの、ソフト注入に時間のかかるもの、ソフトの関係からトラブルが発生すると最初から同じ事を繰り返しかえして時間の無駄をするロボット等々、様々である。

二日間のボランティア活動も終り、仲間とランドマークタワーの下のビヤホールで飲みながらの科学談義も楽しいひと時であった。一方、地元の観音崎自然博物館のサイエンスクラブの子供達と簡単に面白い科学実験や手づくり工作で童心にかえつて一緒に遊びながら楽しんでいる。今の子供達にもっと遊びを与えてやりたいと思う今日この頃です。

通信団長 鈴木 健



写真中隊の映像写真中隊への改編等です。

通信団の全部隊が対象となることで、おそらく創立以来最大の改編と思われる、数年前より着々と準備を進めてまいりましたが、三月末の改編時には即新任務の達成が可能なように鋭意努力中であります。

五月に予定されている防衛庁の市ヶ谷谷移転に関わる通信確保は、通信団の重要な任務であります。

秋田市 寺永守男

ある日、一〇〇電話相談員養成講座聴講者募集」という新聞記事を読み、冷やかしのつもりでなんとなく申し込んでしまった。100名を越す聴講者で一杯の会場です、相談員はボランティアであること、さらに、ボランティアの定義、理念・心構えを聞かされる。今までは、「ボランティア」なんてことは他人事であったが、自分くことで興味が深まり、ボランティアで電話相談員をやろうという気持ちになつていきました。2年間、持ち及ぶ講義、グループ体験研修、実習を終え、評価判定を受けてやつと相談員として認定を受けてやつと最初は、ボランティアなのは何故こんな厳しいことを要求するのかという強い抵抗感があったが、研修成果(?)による内的成長と自分

己変革による当然だと納得するようになっていきました。精神的危機にある人をそう簡単に支援できるとは思いませんが、「死んだ方がましだ・つらい・どうしたら良いか・」と訴えてくる相談者の気持ちに共感し、少しでも心の支えになれば、長時間傾聴した結果、「話を聞いていただいて」という言葉が返ってくると、自分自身が心から癒されるような気持ちになります。

ボランティア活動には、①自覚性、②無償性、③連帯性の3原則がありますが、もし今の活動が収入のある仕事で、誰かから指示されたものであったら、とても馬鹿らしくてやっておれないと思います。溺れる人を見て、とっさに自分の危機をかもえりみず、川に飛び込むような「人間として崇高な行動」は、何かの見返りを期待

したり、人から指示されては発生しないでしょう。また、収入を得るための仕事では、要領よく手を抜いたり、さぼったりすることがありますが、全く無償のボランティア活動ではそのようなことはできません。もし、そのような行動をとれば、その活動者にとって、苦勞して取り組んでいるボランティア活動そのものが全く無意味になってしまいます。今は、ボランティアに出会えたお陰で、自己変革の機会と真の生きがいを得ることが出来たと自己満足し、ボランティア活動に出会えたことを感謝しております。しかし、少々調子に乗り過ぎ、当該団体の事務局長を引き受け、さらに他の2団体にまで得意手を出し、いろいろ頭を痛めてもいます。ものごと程々にすること、大切だと・反省しきりのこの頃です。信友会の方々の皆様の益々のご健勝をお祈り致します。

信友会の訓え

通信學校長 佐伯義則



の重みが殊更痛く感じられるこの頃です。そして陸上自衛隊について何なのだろうと考えていくときつまずる所、『人そのもの』であらうという結論に落ち着きます。

したことを憶えています。

而来、殆んど毎年参加しており
ますが、一番の楽しみはいつも八
十過ぎを含む元気な長老が、意気
軒昂で、しかもかつての陸自在職
間の足跡に誇りと自負を抱いてお
られる姿に接することが出来るこ

信友会の構成員は平成十二年の輝かしい新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。創設五十周年の節目を迎える陸上自衛隊はいまだ変革期の最中にあり、体制改革の嵐の中で一層の合理化・効率化・コンパクト化を図っておりです。こうした時代の流れにある我々現役は、先輩方が営々と築いてこられた陸上自衛隊という組織の部隊等にあつては前例の歴史や伝統の変遷などを通じて、必ず『あの入』の名前が挙がるわけですね。通信電子という装備の最先端技術・運用の世界でもまさにそれを動かしてきたのは「人そのもの」であるということです。

扱て、私の信友会との係わりは十七・八年前に遡ります。当時陸上部学校学生であつた私達に多分陸

よく、通信料は真面目で滞利とよく評されたものが、元氣印の先輩と特に怪物的なOBを見つめますと眺めているだけでも楽しく、元氣になります。最近ほ世代交代もあつてかや「怪物」の数が減少したようだが、先輩方の皆様にはこういう後輩もいて、OBの元氣が役立っていることを御認識頂き、努めて多くの元氣のある先輩が御

平成11年度信友会会計報告
(H11.1.1~H11.12.31)

(単位：円)

収 入		支 出	
前 年 度 繰 越	5,166,366.-	慶 弔 費 (PKO救恤金)	156,000.-
終 身 会 費	470,000.-	通 信 事 務 費	326,505.-
通 信 事 務 費	290,000.-	印 刷 費	702,201.-
利 子	10,343.-	謝 礼	35,980.-
第35回総会収入	2,851,000.-	地方(MA)交付	100,000.-
		第3 5 回記念テレカ	766,120.-
		第35回 総会支出	2,732,739.-
		次 年 度 繰 越	3,968,164.-
計	8,787,709.-	計	8,787,709.-

以上のとおり報告します。
平成11年12月31日

監査の結果相違ありません。
平成11年12月31日

信友会御逝去者名簿

(平成11年11月30日現在)

氏 名	逝去年月日	〒	御 遺 族 住 所	電 話
山 本 筑 郎	H.11.1.1	010-0041	秋田県秋田市広面字樋ノ沖32-1(長男健郎様)	0188-35-0514
根 岸 八州雄	H.11.1.1	156-0053	東京都世田谷区桜3-30-143(妻玉枝様)	03-3420-3540
志 田 虎 男	H.11.1.26	346-0024	埼玉県北本市石戸4-53(妻美代子様)	0485-91-6101
岡 本 利 之	H.8.6.26	939-8073	富山県富山市大町1区南部5-7	0764-93-0509
坂 本 章	H.10.12.3	228-0825	神奈川県相模原市新磯野4-8-5-212	0462-55-7274
西 村 逸 郎	H.11.1.28	234-0052	神奈川県横浜市港南区笹下1-8-8-501	045-844-6005
秦 野 巖	H.10.12.21	610-0114	京都府城陽市市辺上芦原42-1	0774-52-5548
小 森 邦 治	H.10.6.24	501-2602	岐阜県武儀郡武芸川町小知野752(妻百合子様)	0575-46-2796
陣 在 貞 治	H.11.2.25	190-0004	東京都立川市柏町5-51-1(長男誠様)	0425-35-2481
坂 本 八 朗	H.11.3.28	597-0091	大阪府貝塚市二色4-19-4(妻みち子様)	0724-37-5281
大 西 幸 平	H.11.1.6	144-0056	東京都大田区西六郷4-6-24-705(長女大西敏子様)	03-3739-0447
吉 村 信 彦	H.11.1.19	136-0073	東京都江東区北砂5-20-10-411(妻波満子様)	03-3644-3953
日 隅 次 男	H.11.10.13	245-0005	神奈川県横浜市泉区白百合2-18-28(妻房子様)	045-811-3090

陸自通信電子の現況

陸自通信電子課 総括班

1 はじめに
平成11年度は、昨年度からの調達事業に係る断続的な余波を受けながらも、陸自通信電子の将来像を見据えながら、着実に部隊のための通信電子事業の予算要求・調達・補給整備による現勢の能力向上・維持に努力して参りました。

特に、次期中期防衛力整備計画策定作業上の重要年度でもあり、平成13年度以降の通信基盤等(C4I2)の整備に向けて鋭意努力中であります。

2 陸幕の効率化・合理化(業務移管)

(1) 背景
平成10年度の陸幕監査において、陸幕は逐年組織及び業務の肥大化が進み、その結果部隊にとって必要な人材が不足しているとの認識が明らかにされました。

この為、「10陸中」を受けて検討を進める陸幕改編のうち、「効率化・合理化」に係る検討を先行的に実施することとなり、目的を「質が高く、実効性ある新生陸上自衛隊の創造に向けて基盤を強化し」と掲げ、現在、陸幕あけて検討中であり、陸幕の基本的な態度

(2) 検討の基本態度
基本的な枠組みの内、検討分野としては、「陸幕事業の見直し」「業務遂行要領の見直し」「中央組織への業務移管」を対象とし、時期的には「直ちに(11年度から)実施する事項」「12年度に実施する事項」「次期中期以降に実施する事項」に区分し検討を進めております。

(3) 補給統制本部への業務移管
装備部内においても、上記の基本態度を受けて、特に、中央組織、就中、補給統制本部への業務移管について真剣な検討を進めております。

特に、補給統制本部への業務移管を検討する狙いとして予算関連業務、執行関連業務、調達関連業務等について移管する場合の業務の実施要領を明らかにし、業務移管を実施する場合の問題点と対策を明らかにすることとし、その実効性を継続検討しているところであります。

(4) 今後は、所要の時期に責任・権限の委譲を伴う業務移管を実施し、それまでの間は補給統制本部による陸幕の業務支援を拡大することにならうと考えております。

3 平成12年度通信電子の主要事業
平成12年度の通信電子の主要事業としては、所要充足事業として衛星単一通信システムが6D・12Bに充足され、地上レーダ装置2号(JTPS-1P10)3台の12Bへの充足、師団対空情報処理システム1/2式の4Dへの充足、野



対空レーダ装置2号

戦特科情報処理システム1/2式の6Dへの充足、地上レーダ装置1号(JTPS-1P11)1台の12Bへ充足をすることにより、損耗更新事業として現有69式野無線機の新規残存が全数85式野無線機に、また、対空レーダ装置2号の高射・通信学校が更新される予定であります。

4 「駐屯地等情報基盤の整備」事業について
11年度情報通信特別枠として査定を受けた「次世代情報通信基盤の構築」事業であり、その内容は方面総監部所在駐屯地へのATM・LANの整備、方面総監部・師団等司令部へのインターネット・システム等の整備を実施し、陸自の次世代情報通信基盤を整備するものであります。

(2) 整備概要
ア ATM・LANの整備
方面総監部所在駐屯地に各種電算機システムが利用できるATMによる基幹システム環境を整備し、陸自指揮システム、補給管理システム等を加えさせるインフラ整備であります。

5 おわりに
平成12年度は、現期中期防衛力整備計画の最終年度であり、かつ次期中期防衛力整備計画の策定年度という、将来の通信電子事業に係る重要な接続年度と見えます。一方、防衛庁本庁舎移転の実行年度でもあり、通信電子課全員の協力して努力していく所存でありますので、信友会の方々のなごりをお願い申し上げます。最後に、それぞれの分野での益々のご活躍とご健勝を祈念いたします。

事務局だより

一、信友会役員の紹介
本年度は次の通りです。副会長へ中里義弘氏、総務へ村越和幸氏、機関紙へ山根健次氏、名簿へ安部洋男氏、機関紙より監事へ栗原氏、氏がそれぞれ委嘱され活躍されております。

二、信友会総会・懇親会の開催
昨年度は、三十五周年「総会・懇親会」を盛大に開催することが出来た。会員皆様の協力・ご支援有難うございました。三、地区懇親会の実施
昨年度は、中地方地区で地区懇親会を実施、多数の地方会員の方々の親睦を図る事が出来た。本年度も四万通信群のご支援を戴き、平成12年三月五日(四万地区)の地区懇親会を計画致しております。地方会員の皆様方のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

四、機関紙の発行
本年度は、機関紙「信友」を例年タイプの普通版で発行しお手元にお届け致しました。ご意見等ご投稿頂いた方々のご協力有難うございました。

五、名簿の発刊
本年度は名簿発刊の年にあたり新名簿「信友会会員名簿(平成十二年一月一日)」を作成・送付致しました。ご活用頂ければ幸いです。

信友会 新入会員名簿

(10年12月1日～11年11月30日現在)

氏名	〒	現住所(電話)	勤務先(電話)	最終補職等
廣田英雄	135-0015	東京都江東区石1-14-27-110(03-3644-7110)	富士通(03-5479-7716)	通 団 (10.12.8)
梅澤孝雄	239-0805	神奈川県横浜須賀野市舟倉1-10-21(0468-35-1446)	古河電池(045-336-5082)	通 校 (10.9.2)
原田征夫	273-0047	千葉県船橋市藤原3-35-1-104(0474-39-2482)	住友海上火災(03-3985-5871)	通 団 (10.10.14)
森川 清	350-0041	埼玉県入間郡毛呂山町若井1107-66(0492-95-6220)	総合警備保障(03-3506-6024)	通 団 (10.10.12)
兄玉 齋	816-0854	福岡県春日市下白水北1-70(092-592-4185)	安田火災海上保険(092-481-5367)	福岡駐装 (10.9.29)
丸山 祥一	005-0842	北海道札幌市南区石山2条5-28(011-591-4312)	富士通システムストラクチャーズ(011-219-1116)	北方通群 (10.9.18)
山下 淳一	862-0911	熊本県熊本市健康3-30-9(096-369-6134)	株式会社システムサービス(096-331-3178)	西方通群 (10.9.27)
澤村 襄	115-0042	東京都北区志茂3-19-2(03-3901-2766)	日進電子(048-858-6452)	通 校 (11.1.13)
大柿 弘	488-0817	愛知県尾張旭市西大町八瀬/木前480-1(0561-51-2870)	太平洋ビルサービス(052-262-3746)	愛知地通 (10.11.18)
矢野 忠	874-0828	大分県別府市山の手町20組B-204(0977-23-1359)	(学)平松学園(097-535-0201)	西方通群 (10.11.19)
田上 豊	005-0033	北海道札幌市南区南3条西8-4-5-805(011-584-0682)	柳つうげん(011-896-1161)	北方通群 (10.11.10)
高殿賢一	331-0044	埼玉県大宮市日進町2-1403-1-303(048-651-3874)	柳愛日(03-5330-1192)	補 本 (10.11.30)
猪狩正道	273-0047	千葉県船橋市藤原8-20-2(047-429-1617)	柳日立製作所(045-881-1221)	帯広駐装 (10.11.10)
安田肆郎	693-1301	福島県郡山市熱海町石籠字腰切40-13(024-984-5284)	東邦銀行郡山南支店(024-984-5284)	練馬駐装 (6.3.31)
今村武久	862-0915	熊本県熊本市山ノ神2-9-51(096-368-7203)	自営業(096-368-7203)	健康駐装 (10.10.3)
寺嶋和孝	352-0021	埼玉県朝霞市東弁財3-1-18(048-466-6444)	神田通信工業(03-3490-2227)	通 団 (11.2.2)
山田良郎	238-0024	神奈川県横浜須賀野市大矢部3-3-48-1(0468-34-0282)	日本電気システム建設(03-5463-7634)	中野通群 (11.1.24)
藤田正男	861-1116	熊本県菊池郡志村町福原2667-11(096-248-6419)	メルパルク熊本(096-355-6311)	8 通 大 (11.1.10)
村越和平	179-0084	東京都練馬区光が丘5-6-4-206(03-3977-6133)	富士通(03-5479-7717)	通 団 (11.4.11)
佐藤嘉次郎	182-0023	東京都調布市布染地3-1-1-401(0424-87-5398)	日本電気(0424-87-5398)	1 電 隊 (3.4.1)
林 征二郎	267-0066	千葉県千葉市緑区あすみが丘4-39(043-205-0130)	柳エム・シー・シー(03-5227-7034)	通 校 (11.4.8)
小菅 寛	177-0042	東京都練馬区下石神井5-3-13(03-3997-3026)	日本コムシス(03-3448-7171)	施設 設 (4.4.1)
武藤一彦	156-0042	東京都世田谷区羽根木町2-14-4(03-5376-4367)	日本コムシス(03-3448-7171)	施設 設 (10.4.1)
佐藤定利	270-0156	千葉県流山市西平井905-4(0471-59-8312)	柳東幸(0468-90-2011)	通 校 (11.2.10)
小野沢照夫	239-0828	神奈川県横浜須賀野市久比里2-26A-305(0468-44-7132)	丸星(03-3453-5941)	通 団 (11.4.29)
大澤武文	273-0047	千葉県船橋市藤原1-30-1-505(047-338-0806)	新栄福岡・博多龍龍軒(092-474-1628)	4 後 支 通 (11.2.16)
今永重一	812-0054	福岡県福岡市東区馬出6-1-22(092-623-1539)	日本ハウエー・サービス(0225-87-3017)	東北通群 (11.3.8)
日高徹郎	981-0134	宮城県宮城郡利府町しらし台3-4-7(022-356-7541)	東京工業専門学校(03-3463-1118)	補 本 (11.4.21)
佐藤 晃一	981-0501	宮城県仙台市若林区赤井字川前4-15-19(0225-83-3191)	日本無線(0422-45-9463)	通 校 (11.6.28)
大坪義男	275-0016	千葉県習志野市津田沼3-13-5-1102(047-478-2674)	セントラル警備保障(03-3344-1711)	通 団 (11.8.15)
松原 聡	016-2281	北海道札幌市南区藤野1条9-1-22(011-592-3382)	海軍駐装(0422-45-9463)	通 校 (11.6.28)
安部洋男	211-0954	神奈川県川崎市幸区小倉1-1E-1112(044-541-5977)	日本無線(0422-45-9463)	通 校 (11.6.28)
上野昭弘	273-0045	千葉県船橋市山手3-8-3-502(047-435-0604)	柳エム・シー・シー(03-3405-2666)	通 団 (11.9.17)
星野正二	174-0065	東京都板橋区若木1-27-1-611(03-3931-2091)	柳エム・シー・シー(03-3405-2666)	通 団 (11.9.17)
河野精蔵	350-0016	埼玉県川越市木野目312-7(0492-36-0753)	柳エム・シー・シー(03-3405-2666)	通 団 (11.9.17)
志水鈴勝	463-0089	愛知県名古屋市中川区西川原町27(052-794-2983)	柳エム・シー・シー(03-3405-2666)	通 団 (11.9.17)
江部丈夫	331-0049	埼玉県大宮市日進町1-279-3(048-653-3564)	柳エム・シー・シー(03-3405-2666)	通 団 (11.9.17)
中埜和男	134-0085	東京都江戸川区南葛西7-2-1-305(03-3680-5242)	柳エム・シー・シー(03-3405-2666)	通 団 (11.9.17)
菊池龍一	062-0031	北海道札幌市豊平区西岡1条3-15-2(011-856-5065)	柳エム・シー・シー(03-3405-2666)	通 団 (11.9.17)
山本幹男	939-0521	富山県富山市水橋中村町378-6(076-479-1596)	柳エム・シー・シー(03-3405-2666)	通 団 (11.9.17)
影山勝男	239-0803	神奈川県横浜須賀野市桜ヶ丘1-37-9(0468-35-5285)	柳エム・シー・シー(03-3405-2666)	通 団 (11.9.17)
河内孝雄	064-944	北海道札幌市中央区山内西5-7-39(011-642-1103)	柳エム・シー・シー(03-3405-2666)	通 団 (11.9.17)
松原雄次郎	897-1506	大分県速見郡日出町1302番地(0977-72-9920)	柳エム・シー・シー(03-3405-2666)	通 団 (11.9.17)
井上勝久	331-0043	埼玉県大宮市大成町4-525-4(048-666-2026)	柳エム・シー・シー(03-3405-2666)	通 団 (11.9.17)